

廃棄物処理施設整備費（循環型社会形成推進交付金等）（公共）

94,664百万円（79,649百万円）

廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課  
（浄化槽推進室、産業廃棄物課、企画課予算含む）

## 1. 事業の概要

市町村等が、廃棄物の3R（リデュース、リユース、リサイクル）を総合的に推進するため、市町村の自主性と創意工夫を活かしながら広域のかつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備を推進することにより、循環型社会の形成を図ることを目的とする。

平成21年度は、廃棄物分野での更なる温暖化対策の推進を図ることを目指し、温室効果ガスの排出抑制に配慮した廃棄物処理施設の整備を積極的に推進する。具体的には、焼却処理に伴い生じるエネルギーの有効利用を行う高効率ごみ発電施設や、ごみ燃料化施設としてのBDF化施設、エタノール燃料化施設の整備推進等の制度拡充を図る。

### （1）循環型社会をリードする高効率ごみ発電施設の導入推進（拡充）

焼却処理に伴い生じるエネルギーの有効利用を行う一層高効率なごみ発電施設について、低炭素社会実現の切り札として交付率1/2の積極的な拡充支援を行っていく。

### （2）ごみ燃料化施設（BDF化、エタノール燃料化）の推進（拡充）

廃棄物に含まれているエネルギー源を回収するごみ燃料化施設のなかの、特にBDF化施設、エタノール燃料化施設について、バイオマスエネルギーの普及加速化のため、積極的な整備推進策として交付率1/2の拡充支援を行っていく。

### （3）効率的なごみ収集・輸送を実現するための施設整備の推進

廃棄物分野における更なる温暖化対策の推進のためにも、効率的なごみの収集・輸送と更なる広域化を図るために必要な、収集した廃棄物の圧縮・積み替え等を効果的に行える施設について、交付金の支援対象とする。

#### ( 4 ) 効率的な汚泥処理のための設備の増強

汚泥の効率的なバイオマス利用を一層促進するため、汚泥再生処理センターと一体的な浄化槽汚泥処理システムを構築する場合に、汚泥再生処理センターの前処理設備としての移動式汚泥濃縮・脱水装置を交付金の支援対象とする。

### 2 . 事業計画

交付率： 1 / 3 ( 循環型社会形成をリードするモデル施設は、 1 / 2 )

交付先：市町村 ( 一部事務組合等を含む。 )

### 3 . 施策の効果

国と地方が構想段階から協働し、地方の実情に即した柔軟な計画と予算配分のもと廃棄物処理・リサイクル施設の整備を総合的に進めることにより、地域における循環型社会の形成を本格的に推進し、国全体を循環型社会に転換していく。

# 廃棄物処理・リサイクル施設の 整備推進（公共）

～ 廃棄物分野での更なる温暖化対策の推進 ～

## 循環型社会をリードする 高効率ごみ発電施設の導入推進

焼却処理に伴い生じるエネルギーの有効利用を行う高効率なごみ発電施設について、低炭素社会実現の切り札として積極的な拡充支援を行う

## 効率的なごみ収集・輸送を実現 するための施設の整備

効率的なごみの収集・輸送と更なる広域化を推進するため、収集した廃棄物の圧縮・積み替え等を効果的に行える施設の整備を支援

## 廃棄物系バイオマス利活用 のためのごみ燃料化施設の推進

バイオマスエネルギーの普及加速化のため、特にBDF化施設、エタノール燃料化施設について拡充支援

## 効率的な汚泥収集・処理の ための設備増強

汚泥の効率的なバイオマス利用を一層促進するため、移動式汚泥濃縮・脱水装置の整備を支援